

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・整備事業

コード	名称	
事業名	2032	楯岡小杉線道路改良事業
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する

担当部課名	伊賀産業建設課
作成者氏名	高島幸生
連絡先	45-9119

事業の計画・内容

整備目的	主要地方道草津伊賀線へのアクセス道路としての機能を強化し交通の利便性の確保と地域交流及び活性化を図る。	整備内容	1 整備面積等	工事延長L=1888.0m
			2 規模・構造	縦断勾配修正による視距の改良及び舗装改修
			3 総事業費(千円)	140,000

投入資源

		H18	H19	H20	
①投入人員	正規職員 (人)	0.8	0.8	0.6	
	人件費合計(A)	5,760	5,760	4,320	
	事業費(B)	61,000	30,000	30,000	
②支出内訳(千円)	委託料	10,315			
	工事費	47,720	28,384	28,984	
	用地補償費	900	600		
	その他	2,065	1,016	1,016	
	合計(A+B)	66,760	35,760	34,320	
③財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金	33,550	16,500	10,450
		地方債	26,077	12,825	8,122
		受益者負担			
		その他特財			
	一般財源	7,133	6,435	15,748	
上記①～③に関する特記事項					

根拠法令・要綱等	道路法
関連事業	

事業年度	開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 21 年度
------	------	----------	------	----------

事業計画(※同内容の資料がある場合、添付でも可)

区分	年 度				
	H18	H19	H20	H21	H22
委託費	100%				
改良工事費	65%	100%			
舗装工事費	10%	34%	72%	100%	
用地補償費	60%	100%			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
視距改良区間の延長(m)	縦断勾配修正による峠部分の見通しが改良されることにより、交通の安全と円滑な通行が可能となるための指標となる。	平成 19 年度 230m
舗装改良延長(m)	舗装の改修により路面の凹凸や窪みがなくなるため、通行時の振動や騒音が減少する。	650m

評価	必要性	4	道路の線形の中で縦断方向に大きな起伏があり視距を狭めている現状であり、縦断勾配を修正することで大きく見通しが改善されるため、より安全な通行が可能となる。
	有効性	3	主要地方道草津伊賀線との連絡がより円滑になることが期待される。
	効率性	4	業務委託のなかで経済比較を行い事業費の低減に努めます。

総合評価	A
------	---